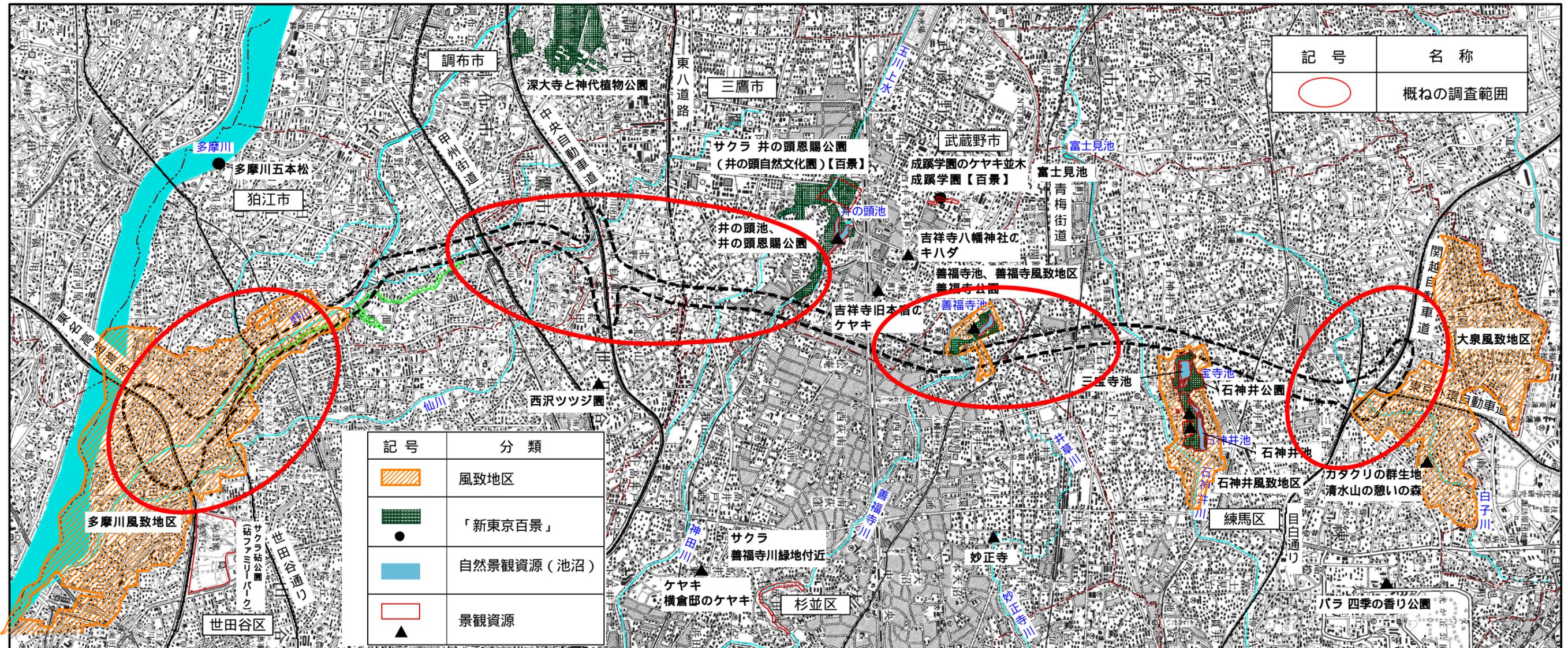


環境の現地調査地域 [景観]



凡例

- 河川/池沼
- 崖線

調査内容

地域景観の特性：建築物、緑地、河川、山等の地域の主要な景観構成要素の位置、分布状況等の景観構成要素について調査する予定です。
 代表的な眺望点及び景観資源の状況：眺望が良い所、不特定多数の人の利用状況の位置等で一般的な眺望の状況等を調査する予定です。
 困窮景観の状況：地域の人々が日常的に利用している場所等に着目し、身の回りの景観の変化について調査する予定です。

調査範囲の考え方

ジャンクション及びインターチェンジの可能性のある東名周辺、中央道周辺、青梅街道周辺、関越道周辺において、主要な眺望点からの景観に変化が生じる可能性がある範囲を対象に調査を実施する予定です。

資料：「第三回自然環境保全基礎調査 東京都自然環境情報図」(平成元年 環境庁)
 「観光レクリエーションの手引き 平成9年度版」(平成10年3月 東京都生活文化局)
 「東京都の公園緑地マップ2002」(平成14年3月 東京都建設局)
 「東京の観光(東京都ホームページ)」(平成14年1月現在 東京都産業労働局)



1:50,000

